

北九州市
建設工事
総合評価落札方式
ガイドライン

技術監理局 技術支援課

2025年
5月

(3) 総合評価落札方式の評価タイプ

工事の規模や難易度・特性に応じて、①簡易型、②標準型、③WT0型のいずれかの評価タイプを適用します。

評価タイプごとの適用の考え方は、次のとおりです。

【評価タイプ】

評価タイプ	適用の考え方
① 簡易型	<p>総合評価落札方式を行うことが適当と判断される工事のうち、施工計画についての所見を求め(※)評価するもの。</p> <hr/> <p>・ 施工計画（安全管理、工程管理、品質管理、周辺環境対策等）についての所見を求め(※)評価し落札者を決定することが、工事の品質確保を図る上で有効なもの</p>
② 標準型	<p>工事の難易度が高く、施工計画についての所見や、施工上の工夫等技術提案を求め評価するもの。</p> <hr/> <p>・ 工事の難易度が高く、施工計画についての所見や、施工上の工夫等技術提案を求め評価し落札者を決定することが、工事の品質確保を図る上で有効なもの</p>
③ WT0型	<p>・ WT0の対象工事（政府調達協定）</p>

※ 簡易型のうち、技術的な工夫の余地が小さく、過去の施工実績を評価することで工事の品質確保を図ることができる工事において、令和7年度から特別簡易型を試行します。

特別簡易型では、**施工計画についての所見を求めず、工事成績や同種工事の施工実績等から施工業者の技術的能力を評価します。**

(4) 評価項目・配点

評価タイプごとの評価項目・配点は、P.11～14の表を基本としますが、工事内容や対象予定業者によっては、評価対象としない項目があります。

評価区分	評価項目	必須:○ 選択:△	評価タイプ別 配点		
			簡易型	標準型	WT0型
技術提案 の評価	① 施工計画	○	2~(※)	6~	6~
	② 特定テーマ	○		4~	6~
技術力の評価	企業の技術力	③ 過去の工事成績	○	2	2
		④ 過去の同種工事实績	○	1	1
		⑤ ISO9001の認証	○	1	1
		⑥ 建設業労働災害防止協会への加入	○	0.5	0.5
		⑦ 安全対策優秀表彰の実績	○	1	1
	配置予定技術者の技術力	⑧ 過去の工事成績	○	3	3
	⑨ 過去の同種工事实績	○	2	2	
建設 確保業 の 育成材 の	⑩ 若手技術者・女性技術者の配置	○	1.5	1.5	1.5
	⑪ 技術者の新規資格取得	○	0.5	0.5	
	⑫ 有資格者の長期雇用	○	0.5	0.5	
	⑬ 若年者雇用の新規・継続	○	1	1	
	⑭ 生産性向上等(ICT活用・CCUS登録等)	○	0.5	0.5	
地元 貢献	⑮ 応急防災措置等に関する協定締結状況	○	1	1	
	⑯ 本店・主たる営業所の所在地	○	1	1	
	⑰ JV構成員としての地元企業参加	○			1
	⑱ 資材等の調達【★市外大手企業参加の場合】	★	(0.5)	(0.5)	0.5
市の 施策への 協力	⑲ 電子契約の活用	○	0.5	0.5	
	⑳ 北九州 SDGs 登録制度の登録	△	各0.5点 上限2点 【※最大 4項目 まで 選択可】	各0.5点 上限2点 【※最大 4項目 まで 選択可】	
	㉑ 障害者・難病患者の雇用状況	△			
	㉒ 子育て支援・男女共同参画・女性活躍推進の取り組み	△			
	㉓ 協力雇用主としての雇用状況・暴力団から離脱した者の雇用状況	△			
	㉔ 児童養護施設等の卒業者の雇用状況	△			
	㉕ 環境負荷軽減 (ISO14001、I7アクション21他)	△			
	㉖ 北九州市消防団協力事業所の認定状況	△			
	㉗ その他北九州市の施策への協力	△			
⑳ 総合評価落札方式の受注件数	○	2			
その他	㉙ 減点項目 (指名停止等による減点)	○	-0.5×該当件数 又は -1×該当件数		
	合計			23.0~ (21.0~)	31.0~

※ 特別簡易型(試行)は施工計画なし。

① 簡易型

評価区分		評価項目	必須：○ 選択：△	配点
技術提案 の評価	施工計画	① 施工計画に関する所見	○	2～(※)
技術力の評価	企業の技術力	③ 過去の工事成績	○	2
		④ 過去の同種工事实績	○	1
		⑤ ISO9001の認証	○	1
		⑥ 建設業労働災害防止協会への加入	○	0.5
		⑦ 安全対策優秀表彰の実績	○	1
	配置予定 技術者の 技術力	⑧ 過去の工事成績	○	3
		⑨ 過去の同種工事实績	○	2
	建設 保業 の 育人 材 の	⑩ 若手技術者・女性技術者の配置	○	1.5
		⑪ 技術者の新規資格取得	○	0.5
⑫ 有資格者の長期雇用		○	0.5	
⑬ 若年者雇用の新規・継続		○	1	
⑭ 生産性向上等(ICT活用・CCUS登録等)		○	0.5	
地元 貢献	⑮ 応急防災措置等に関する協定締結状況	○	1	
	⑯ 本店・主たる営業所の所在地	○	1	
	⑰ 資材等の調達 【★ 市外大手企業参加の場合】	★	(0.5)	
市の 施策 への 協力	⑱ 電子契約の活用	○	0.5	
	⑲ 北九州 SDGs 登録制度の登録	△	各0.5点 上限2点 【※最大 4項目 まで 選択可】	
	⑲ 障害者・難病患者の雇用状況	△		
	⑲ 子育て支援・男女共同参画・ 女性活躍推進の取り組み	△		
	⑲ 協力雇用主としての雇用状況・ 暴力団から離脱した者の雇用状況	△		
	⑲ 児童養護施設等の卒業者の雇用状況	△		
	⑲ 環境負荷軽減 (ISO14001、I3アクション21他)	△		
	⑲ 北九州市消防団協力事業所の認定状況	△		
	⑲ その他北九州市の施策への協力	△		
その他	⑲ 総合評価落札方式の受注件数	○	2	
	⑲ 減点項目 (指名停止等による減点)	○	-0.5×該当件数 又は -1×該当件数	
合計				23.0～ (21.0～)

※ 特別簡易型(試行)は施工計画なし。

(5) 評価基準

各評価項目における「評価内容」および「評価基準」については、次の表を基本として、工事ごとに細部の要件を設定します。

評価区	評価分	評価項目	評価内容	評価基準
技術提案の評価	施工計画	① 施工計画に関する所見	施工計画の提案の的確性 【施工計画】 (1) 安全管理 (2) 周辺環境対策 (3) 品質管理 (4) 工程管理 (5) その他（生産性の向上等）	1項目につき、現場条件や施工方法等を考慮し、対策等が ① 優れている場合=2点 ② 有効ではあるが、履行の具体性や実現性が不明確等の場合=1点
	特定テーマ	② 特定テーマに関する所見	特定テーマについての提案の的確性	1項目につき、現場条件や施工方法等を考慮し、対策等が ①的確な提案がなされている場合=2点 ② 有効ではあるが、履行の具体性や実現性が不明確等の場合=1点

※ 本工事の特性（現場条件や施工方法等）が考慮されていない場合は評価対象外とする。

※ 実施状況が施工中に確認できない事項は評価対象外とする。

※ 他の提案内容と重複している場合は評価対象外とする。

※ 「安全ポケットブック（福岡建設労務安全研究会）」に掲載された基準と同等の提案は評価対象外とする。

※ 技術提案については、会社名を伏せて評価を行うため、自社の名称、過去に施工した工事名や工事場所等、会社名が特定出来る内容は記載しないこと。

評価区分	評価項目	評価内容	評価基準
建設業の人材の確保・育成	⑭ 生産性向上等 (ICT活用・CCUS登録等)	「ICT活用の実績の有無」 又は 「建設キャリアアップシステム(CCUS)の事業者登録の有無」 又は 「週休2日工事实績の有無」(※3)	① 当該工種で ICT 活用工事を全項目(※1)実施=0.5点 ② 当該工種で ICT 活用工事を3項目(※1の②④⑤)以上実施=0.1点 ③ 建設キャリアアップシステム(CCUS)に事業者登録している=0.1点 ④ 週休2日工事(4週8休)を実施(※2)したことがある=0.1点 ※ 重複して加点は行わない
地元貢献	⑮ 応急防災措置等に関する協定締結状況	本市との応急防災措置等に関する協定の有無	本市と応急防災措置等に関する協定等を締結している場合、もしくは締結している団体に加入している場合=1点
	⑯ 本店・主たる営業所の所在地	本店、主たる営業所が本市内にあるか否か	本市の有資格者名簿に記載されている住所が本市内の場合=1点
	⑰ JV 構成員としての地元企業参加	JV 構成員としての地元企業の参加の有無	本市の有資格者名簿に記載されている住所が本市内の JV 構成員が参加する場合=1点
	⑱ 資材等の調達 (※ 市外大手企業参加の場合)	指定資材又は指定機器類を市内材料業者から調達するか否か	指定資材又は指定機器類について市内材料業者からすべて調達する場合=0.5点
市の施策への協力	⑲ 電子契約の活用	「電子契約の実績の有無」 又は 「電子契約サービス事業者と契約の有無」	① 本市と電子契約を締結した実績がある場合=0.5点 ② 本市が協定を締結した電子契約サービス事業者と契約をしている場合=0.1点 ※ 重複して加点は行わない

※1 ①3次元起工測量、②3次元設計データ作成、③ICT建設機械による施工、④3次元出来形管理等の施工管理、⑤3次元データの納品。

※2 令和6(2024)年3月31日以前に契約した工事のみを対象とする。

※3 評価は、2025年度(令和7年度)末で終了とする。

評価区分	評価項目	評価内容	評価基準
市の施策への協力 【★上限2点 最大4項目】	②⑤ 環境負荷軽減	ISO14001、エコアクション 21(環境マネジメントシステム)等の認証取得の有無	本市と契約を締結する事業所が ① ISO14001 を取得している場合=0.5点 ② エコアクション 21 を取得している場合=0.5点 ③ 「エコドラ北九州プロジェクト」へ参加している場合=0.1点 ④ 北九州市脱炭素電力認定企業である場合=0.1点 ※重複して加点は行わない
	②⑥ 北九州市消防団協力事業所の認定状況	北九州市消防団協力事業所の認定の有無	本市と契約を締結する事業所が、消防団協力事業所に認定されている場合=0.5点
	②⑦ その他北九州市の施策への協力 (この項目の評価については試行とし、 <u>毎年度見直しを行う</u>)	「北九州市自治会活動応援事業者表彰の有無」 又は 「北九州 DX 大賞の表彰の有無や応募の有無」 又は 「北九州市公園応援団制度認定企業である有無」	① 本市と契約を締結する事業所が、北九州市自治会活動応援事業者表彰をされている場合=0.5点 ② 北九州 DX 大賞において表彰を受けた場合=0.5点 北九州 DX 大賞に応募した場合=0.1点 ③ 北九州市公園応援団制度認定企業である場合=0.1点 ※重複して加点は行わない ※R7年10月から追加予定 「こどもまん”なかま”登録企業である場合=0.1点」